

乙訓青年会議所は、創立34年目を迎えます。これまで先輩諸兄が、地域の方々と共に乙訓地域を住みよいまちにする為に真摯に向き合い、熱い志を持ち地域に根差したまちづくり活動を行って来られました。その結果、今日に至っては二市一町の行政や地域諸団体、市民の方々との連携が生まれ、乙訓地域になくてはならない団体として認められています。私達は、先輩諸兄の志を引き継ぎ「明るい豊かな社会」の実現に向けて、直心熱動の思いでまちづくり活動に邁進していく責務があります。

現在、日本はますます核家族化や利己主義の風潮が顕著になり、隣人等との人間関係が希薄化し、地域コミュニティが低下していると感じられるようになって来ました。乙訓地域でも、周りの方々や自分達が住む地域に対して無関心で、自分さえ良ければいいという考え方が、少なからずあるのではないのでしょうか。このような風潮に流されず、市民の方々が乙訓地域を愛する思いを持つ事がよりよいまちづくりに繋がると考えます。私達は「明るい豊かな社会」の実現に向けて、積極的に周りの方々との関わり合いを持ち、慣れ親しんだ自然や文化を通して、乙訓地域を愛する心を育てていく必要があります。そして、私達は生まれてくる子ども達の為に、未来永劫変わらない笑顔溢れる乙訓地域を築かなければなりません。

本年度、まちづくり委員会では「乙訓愛」というテーマを掲げ活動します。6月オープン例会では、私達と市民の方々が乙訓地域に対して愛着と誇りを持ち、郷土愛を再認識して頂きます。そして、乙訓地域を大切に考え行動すれば、よりよいまちづくりに繋がりと、住みよいまちへと変わっていく事をお伝えします。乙訓水辺フェスティバルでは、市民の方々が乙訓地域の財産である豊かな自然や歴史、文化に触れ合う事によって、自分達が住む地域の素晴らしさを感じ、郷土愛を育てて頂きます。また、ひととひととが関わり合いを持ち、地域コミュニティの活性化に繋がる事業を目指します。二市一町の行政、地域諸団体との広域な視野を持った活動を行う為に連携を図り、ネットワークの強化に向けて取り組みます。乙訓青年会議所が継続的に事業する為に会員拡大は急務と考え、一人でも多くの同志の入会を募り共に活動します。また、乙訓地域の次代を支えてくれる子ども達を育成する青少年育成委員会の事業に、力を注ぎ協力し、ビジョン会議では次代を担う乙訓青年会議所にとって、方向性を決める重要な役割と考え連携します。

最後に、私自身が今まで以上に「乙訓愛」を大切にし、周りの方々や乙訓地域に優しくなり、率先してまちづくり活動に取り組みます。そして、委員会メンバーと共にあらゆる事業にも、明るく元気に楽しんで活動していきます。しかし、苦しくて目を背けたくなる時もあると思いますが、そんな時こそ燃えるような熱い思いで立ち向い1年が終わった時、笑顔と涙で活動が終えられるよう委員会メンバーが、一枚岩となって邁進していきます。